

本会では、平成28年度から共同募金配分金  を活用して『社会的孤立解消支援事業』に取り組んでいます。

目的(イメージ)

・社会的に孤立している方
・必要な支援が欠けた方

制度では対応できない課題を抱える地域住民



事業を通じて、課題を抱える方の個別支援から地域支援へ

支え合いマップづくりによる対象者の把握・アウトリーチ

生活支援の仕組みによる支援

緊急時一時支援の仕組みづくり

相談

支援

依頼



市町村社会福祉協議会(CSW)
【コミュニティソーシャルワーカー】

事業内容と実施状況(経過報告)

抜け漏れのない実態把握と課題解決に向けた取り組みとして、「支え合いマップづくりフォローアップ研修会」を開催しました。

「支え合いマップづくり」を通して、地域の課題やその解決策を見いだすための研修を実施しました。



ケースワーク(個別支援)とコミュニティ(地域支援)の技術向上として、「社会的孤立者支援スキルアップ研修会」を開催しました。

社会課題を解決する手法として、ファンドレイジング(資金調達)研修を実施しました。今年度は、対人援助技術の研修も予定しています。



生活支援の仕組みづくりと地域課題・地域活動の見える化として、「本会設置コーディネーターの派遣による技術的支援」を実施しています。

県内の市町村社協からの依頼に応じて、訪問や電話等による技術的支援や助言等を行っています。今後も、引き続き支援を行います。



緊急一時支援の仕組みづくり(食の支援)として、「NPO法人フードバンクかごしまと連携した取り組み」を実施しています。

地域におけるフードドライブ(食材調達)の手法や管理等について、フードバンクかごしま原田理事長から研修を通して学んでいます。



事業の効果として、社会的に孤立されている方などを地域(地域住民)で受け止められるような気運が高まり、地域で支え合う基盤が作られつつあります。また、市町村社会福祉協議会への様々な研修等を通して、対象者の早期発見から相談援助・対応までの「的確な支援」と「包摂的な地域づくり」が実現できるよう取り組んでいきます。

お問い合わせ先

鹿児島県社会福祉協議会 地域福祉部 TEL:099-257-3855
<http://www.kaken-shakyo.jp>